日本道徳教育学会第 107 回 （令和８年度春季）大会開催案内（第１次）
および自由研究発表等の申込について

日本道徳教育学会会長　　　貝塚 茂樹
第 107 回大会運営委員長　　小池 孝範
同　　　　運営副委員長　　賴住 光子

日本道徳教育学会会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、第 107回（令和8年度春季）大会を駒澤大学（駒沢キャンパス）で開催させていただく運びとなりました。多くの会員のみなさまのご参加をお待ちしております。

大会テーマ

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を生活の中に生かす道徳教育

【大会テーマ設定の趣旨】

平成 29･30･31 年に改訂された現行の学習指導要領では、小学校、中学校、高等学校のいずれにおいても、「総則」に、道徳教育を進めるにあたって「人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生か」すことに「留意」することが求められていています。「人間尊重の精神」は、「道徳」の時間が特設された昭和 33 年の学習指導要領改訂から一貫して目標として示され、「生命に対する畏敬の念」については、平成元年の学習指導要領改訂から目標に加えられています。平成 27 年の一部改正で目標の整理にともなって留意点に位置づけが変更されたものの、いずれも、道徳教育において重要な位置を占め、また、両者は密接な関係を持っています。しかし、一方で、ある種の「扱いにくさ」、指導の難しさも指摘されてきました。

そこで、広く両者を含んだ「人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念」を「具体的な生活の中に生かす」ということをテーマとし、理論と実践の両面から、本大会を通して会員の皆様と考え、議論したいと思います。シンポジウムでは、「生命、崇高なもの」といった容易には「語りえないこと」について「考え語り合う」とはどういうことか、どんな実践が可能なのか、会員の皆様と検討してみたいと思います。

【大会概要】

1 開　催　日 ： 令和8（2026）年7月4日（土）･5日（日）
2 会　　　場 ： 駒澤大学（駒沢キャンパス）
3 主　　　催 ： 日本道徳教育学会
4 後　　　援 ： 文部科学省（申請中）、東京都教育委員会（申請中）、全国小学校道徳教育研究会
全日本中学校道徳教育研究会、全国公民科･社会科教育研究会
5 参　加　費 ：会員･一般参加：4,000 円／学部学生：2,000 円
懇親会費（会員のみ）：5,500 円
6 大会事務局：駒澤大学 総合教育研究部 小池孝範研究室内
〒154-8525 東京都世田谷区駒沢 1 丁目 23 番 1 号
Email: jsme107komazawa@gmail.com
問い合わせは原則としてメールにてお願いいたします。
7 参 加 申 込： 参加申込方法は 5 月の第 2 次案内（プログラム）で詳しくお知らせいたします。
なお、参加申込締め切りは令和8（2026）年 6 月20日（日）です。

【自由研究発表・ラウンドテーブルの申込】

1 締 め 切 り ： **令和8（2026）年4月7日（火）**

2 申 込 方 法 ： 発表申込は、以下のURL、またはQRコードから申し込みください（共通）。

①自由研究発表の申込 ：https://forms.gle/rUgSd2mecEgyNW2H8

②ラウンドテーブルの申込 ：https://forms.gle/d1a3XqGK93rPi65A8

3 発 表 要 旨 ： **令和8（2026）年4月30日（木）**までに、jsme107mkomazawa@gmail.com 宛に原稿のデータ（Word）を送付・送信してください【締切厳守】。

なお、発表要旨は大会参加申込を必ず済ませた上でお送りください。また、発表要旨集等の印刷作業の関係上、申込後の発表題目・企画テーマの変更はできませんので、ご留意ください。

①自由研究発表の場合

40 字×40 行、A4用紙2枚（2頁）、上下左右の空白は3 ㎝、文字10.5 ポイント標準で書式を設定し、1頁目の最初の5行に「題目」「所属」「氏名」を明記して下さい。送付の際は、件名の先頭に【107自由：氏名】を付記してください。

②ラウンドテーブルの場合

4月中旬以降に企画者宛に所定の様式(Word)を送付します。なお、大会終了後、様式に従って報告書を提出していただきます。

【大会日程】

【1 日目】令和8（2026）年7月4日（土）

9：00～ 受付

10:00～12:30 ラウンドテーブル

12:30～13:50 昼食・休憩

13:50～14:05 開会行事

14:05～15:05 基調講演：貝塚 茂樹（日本道徳教育学会会長）

15:30～17:10 自由研究発表①

17:30～19:30 情報交換会

【2 日目】令和8（2026）年7月5日（日）

8：30～ 2日目受付

9：00～11:50 自由研究発表②

12:00～13:00 昼食・休憩

13:00～14:00 会員総会

14:10～16:20 シンポジウム 「語りえないこと」を考え語り合う授業とは

——生命、崇高なものの学びを考える——

コーディネーター：澤田浩一（國學院大学教授）

シンポジスト：

彦阪聖子（堺市立市小学校教諭）：小学校道徳教育実践者の立場から

山本智也（筑波大附属駒場中高教諭）：中学校道徳教育実践者の立場から

荊木 聡（園田学園大学准教授）：道徳教育研究者の立場から

山田圭一（千葉大学教授）：西洋現代哲学研究者の立場から

頼住光子（駒澤大学教授）：日本倫理思想研究者の立場から

16:20～16:30 閉会行事